



富山市立速星小学校 学校だより

令和7年7月15日発行



「自ら考え、行動しよう。仲間と一緒に楽しもう」

教頭 石倉 道子

子供たちの主体性を育むことをねらいとして、今年度から、朝の活動「マイタイム」を行っています。「マイタイム」では、登校時から朝の会が始まるまでのおよそ15分間、子供たち自身が、なりたい自分の姿を目指し、自分自身で取り組む内容を決め、鉄棒やお囃子、読書等、様々な活動を行っています。先日、「ぼく、マイタイムにグラウンドで走るのが楽しみ。あ、アサガオのお世話もしなくちゃ。あ～忙しい!」と、登校時に嬉しそうに話してくれた1年生がいました。その子は、以前は、「勉強するのが疲れるよ」などと、ちょっぴり弱音?を吐いていた子でした。その子の成長ぶりを嬉しく感じたと同時に、速星っ子みんなが、「今日は〇〇をしたい」と楽しみな気持ちで学校に来ることができるよう、今後も手立てや支援を続けていきたいと実感しました。主体性が大切なのは子供だけではありません。マイタイムでは、子供たちと一緒に汗を流して、野球やランニング、お囃子活動等をしている教員がたくさんいます。慌ただしい中での15分間ですが、大人もチャレンジする姿を子供たちに見せたり、子供たちと一緒に関わりながら楽しく活動に取り組んだりすることは、とても貴重な時間であると考えます。



マイタイムでお囃子に取り組む子供たち

今年度の速星小学校の教育活動スローガンは、「自ら考え、行動しよう。仲間と一緒に楽しもう」です。子供たちはもちろん、大人である私たちも、自分で考え、主体的に取り組むこと、そして仲間と一緒に楽しんで活動等を行うことを大切にしていきます。

あと1週間で1学期が終了し、子供たちが楽しみにしている夏休みが始まります。家庭や地域でも、生活や行事等を通して、学校ではできない、色々な人とのふれ合いや遊び、体験をたくさん経験して、「楽しい」夏休みになることを願っています。保護者や地域の皆様には、引き続き、子供たちの見守り、声かけ等のご協力、ご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

学年紹介コーナー

このコーナーでは、各学年の子供たちの様子をお知らせします。今月は1年生です。

学校楽しいよ！（1年生）

1年学年主任 中田 裕大

生活科「わたしのあさがお」では、5月中旬から毎朝、心を込めて水やりを行い、愛情いっぱいアサガオを育てました。毎日、登校して真っ先に観察し、「先生、葉っぱが大きくなったよ」「蔓がめっちゃのびた」「先生、やっと私のアサガオ、花が咲いたよ!」など、成長を心から喜んでいる姿が見られました。

国語科「おおきな かぶ」では、教科書の叙述や挿絵に注目し、「おじいさんは、心を込めて大きなかぶにしたかったと思うよ」「おじいさんは、丁寧に種を植えたんだね」など、登場人物の気持ちを想像したり、種を植える動きをしたりしながら物語の世界に浸っていました。音読発表会では、子供たち一人一人が役になりきって音読し、物語の世界を楽しく表現しました。

その他にも、マイタイムや休み時間等、子供たちは、友達と関わりながら楽しく活動したり、生活したりしています。これからも「学校って楽しい」と思えるような活動を多く取り入れ、大きく成長できるように支えていきたいと思ひます。



熱中症の予防について

毎年、梅雨の時期から気温や湿度の上昇とともに熱中症の危険性が高まっています。子供たちが安全に登校・活動できるように年間を通して、以下の点についてお願いします。

- ・登下校時は日傘を使用してもよい。
- ・1年生は暑い季節の雨天時は、雨合羽の代わりに雨傘を使用してもよい。（安全な使い方について家庭でお話をして一緒に練習してください）学校でも子供たちに指導しますが、ご家庭でも配慮をお願いします。

「人権の花運動伝達式」を行いました

7月10日（木）に、4～6年生は、人権の花運動伝達式を行いました。人権の花運動は、花を栽培することを通して、思いやりの心や優しい心を育むことをねらいとして、毎年、富山市内の任意の学校で行われています。今年度は速星小学校で行いました。人権擁護委員の方の、人権に関する話を聞いた後、ベゴニアの花鉢を一人一人にいただきました。各自が育てた花鉢は、9月の人権の花運動終了式に持参することになっています。一人一人が心を込めて育てほしいと思います。



今後の主な行事予定